

機構本部だより

■第5回全国高専テクノフォーラムの開催について

平成19年8月9日(木)、10日(金)の2日間にわたり、第5回全国高専テクノフォーラムが奈良市にある奈良女子大学を会場に開催されました。

全国高専テクノフォーラムは国立高等専門学校機構の主催で、産学官・地域連携をテーマに毎年開催されており、5

同フォーラムでは、文部科学省研究振興局 佐野太研究環境・産業連携課長の「イノベーション創出に向けた産学官連携と地域振興の促進」と題した基調講演を皮切りに、高専機構小田公彦理事により「高専における産学官連携の動向～実践的・創造的な新挑戦を目指して～」と題したア



ポスター SESSION の様子



祝辞を述べる高市早苗内閣府特命担当大臣



基調講演をする文部科学省研究振興局
佐野太研究環境・産業連携課長

回目となる今年は近畿地区の高専が担当となり、奈良高専が世話校として「産学官連携、地域連携におけるヒューマンネットワーク」をサブタイトルに実施されました。

開会にあたっては、主催者である高専機構 河野伊一郎理事長、実行委員長の冷水佐壽奈良高専校長の開会挨拶に続き、来賓として高市早苗内閣府特命担当大臣も参席いただき、世界各国でイノベーションの長中期戦略が策定され、人材育成に取り組んでいるなか、教育目的が明確である高専が我が国の若手技術者育成に大きな役割を果たすことへの期待など、高専及び同フォーラムへの激励の言葉が贈られました。

ピールが行われ、イノベーションの創出に向けた、今後の高専の改革の方向性が示されました。

会場では、これらに引き続いだパネル討論や分科会、ポスターセッションが行われ、全国の高専関係者や大学関係者、企業関係者など約300人が参加して、地域社会等への貢献を通じて、高専の認知度を高めつつ、これまで高専が築いてきた人間関係を更に充実させる方策について活発な議論が行われました。

■平成19年度下半期主要行事日程

開催期日	行事名	会場
10/6(土)～7(日) 終了	全国高等専門学校第18回プログラミングコンテスト	津山高専(岡山県津山市)
11/14(水)～21(水)	技能五輪国際大会※	静岡県沼津市門池地区
11/16(金)～17(土)	全国高等専門学校デザインコンペティション2007in周南	周南市総合スポーツセンター(山口県周南市)
11/26(日)	全国高等専門学校ロボットコンテスト全国大会	両国国技館(東京都墨田区)
1/30(水)～31(木)	第4回全国国立高等専門学校メンタルヘルス研究集会	メルパルク東京(東京都港区)

※「技能五輪国際大会」は、2007年ユニバーサル技能五輪国際大会日本組織委員会主催(名誉総裁:皇太子殿下)により沼津市門池地区を競技会場として開催され、約50カ国・地域の予選を勝ち上がった選手が、約50もの職種において日々の訓練で身につけた技能を競う国際的祭典です。

本大会では、沼津高専が会場の一つとして使用され、高

専PR用ブースの出展、学生のボランティア協力など、本大会に主体的に参画していく予定であります。

参考URL

<http://www.pref.shizuoka.jp/syoutoku/syo-2007/index.html> (静岡県HP)

■JICAプロジェクト 「トルコ自動制御技術教育普及計画」への取組について

高専機構では、独立行政法人国際協力機構(JICA)における海外協力プロジェクトである「トルコ自動制御技術教育普及計画」を受注し、現在実施しています。本計画は、平成19年8月～平成22年9月までの期間

において、トルコ国における自動制御技術教育の普及ならびに同国産業界における制御技術者の人材需要への対応を図るために、現地職業高校教員のための「教員養成センター」の研修実施体制を整備するため、各技術該当分野の専門家を現地へ派遣し、教員研修用テキストの開発に関する技術指導、研修の実施・評価に関する技術指導などを行うことを目的とします。

このため、機構では各高専より専門家となる教員を募り、現在は先発となる教員が9月上旬より現地へ赴き各種作業を行っております。今後も11月～12月にかけて2名の教員が現地へ赴き、それぞれの専門性を生かした作業を行っていく予定です。



学校本館(左)と教員研修センター



現地作業スタッフ(一番左が長岡高専反町先生)

編集後記

今号では、特集記事及び機構本部だよりにおいて、現在進められている国際交流事例について紹介をいたしました。

これからのグローバル化社会においては、積極的な国際交流の重要性がさらに増していくことと思われ、学生にとっても、早い段階から国際的なコミュニケーションを図ることは非常に有意義でしょう。

今後も、特長的な国際交流事例については積極的に取り上げていきたいと思います(A)

◆高専機構広報委員会

- 河村 潤子
(高専機構理事)
- 小田 公彦
(高専機構理事)
- 前 賢爾
(旭川工業高等専門学校長)
- 井口 泰孝
(八戸工業高等専門学校長)
- 藤本 光宏
(小山工業高等専門学校長)
- 大島 寛
(沼津工業高等専門学校長)
- 小野 純一
(舞鶴工業高等専門学校長)
- 遠藤 一太
(吳工業高等専門学校長)

●藤田 正憲

(高知工業高等専門学校長)

- 江端 正直
(熊本電波工業高等専門学校長)

◆編集委員会

- 綾部 隆
(久留米工業高等専門学校教授)
- 松岡 高弘
(有明工業高等専門学校教授)
- 日高 一宇
(北九州工業高等専門学校教授)
- 馬越 幹男
(久留米工業高等専門学校教授)
- 久留米工業高等専門学校総務課
- 国立高等専門学校機構企画課